



泉大津市

忠岡町

和泉市

貝塚市

### 凡例

- 行政界
  - 管路及び地表面モデルでの解析範囲  
(その他区域は地表面モデルでの解析)
  - 河川・湖沼等の水域
- 浸水深
- 10cm未満 着色無し
  - 10cm以上 30cm未満
  - 30cm以上 50cm未満
  - 50cm以上 1.0m未満
  - 1.0m以上 3.0m未満
  - 3.0m以上

## 岸和田市 雨水出水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)

- 1) 説明文
- この図は下水道計画降雨(1時間最大雨量51.7mm)の約3倍の雨が降った場合に、浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があります。浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。
  - この雨水出水浸水想定区域等は、指定時点の岸和田市(公共下水道計画区域)の下水道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨(1時間降水量147mm)に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
  - このシミュレーションの一部区域は、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものです。時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合があります。
  - このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨や洪水(河川の破堤または越水)による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
  - このシミュレーションは、想定し得る最大規模の降雨による浸水を想定するため、排水先の河川の水位を想定される最高水位に設定しています。
  - 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。
  - この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道計画区域のうち浸水が想定される区域(着色部)で示しています。
- 2) 基本事項等
- 作成主体：岸和田市
  - 指定年月日：令和8年2月6日
  - 指定の根拠法令：水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項
  - 指定の前提となる降雨：流域全体に24時間総雨量148.0mm、ピーク時の1時間に147mmの降雨
  - 浸水想定手法：範囲に応じて以下の2通りの浸水手法で実施
    - (1)浸水シミュレーション手法【降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施】
    - (2)浸水シミュレーション手法【降雨損失・氾濫解析のみを実施】
  - 境界条件：下水道の放流先河川(松尾川、牛滝川、春木川、津田川)のピーク水位を堤防高へ設定、各ポンプ場は運転継続を想定
  - その他計算条件等：対象区域を10m(100㎡)のメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算
  - 浸水継続時間：想定し得る最大規模の降雨により、長時間(概ね24時間以上)にわたり浸水(0.5m以上)するおそれがある場合、水防法施行規則第5条第3項に基づき、浸水継続時間を明記する必要がありますが、シミュレーションの結果、長時間の浸水が継続すると想定される箇所は道路側溝やその他の排水施設の有無を確認しており、長時間にわたる浸水が見られないと判断し、岸和田市では浸水継続時間を表示していません。

0 0.5 1 2 3 4 km

縮尺 [A1用紙] 1:25,000 [A3用紙] 1:50,000